

インフォメーション

家庭指 導員募集



消防法第8条の規定による防火管理者の資格(甲種防火管理者講習課程)を取...

福祉タワシの 交付申請を

平成元年度の福祉タワシ1券の交付申請手続きを社...

母子家庭補助金

母子家庭福祉補助金 対象 20歳未満の子供の...

高年齢者教室 会員募集

高年齢者教室 市内在住の満60歳以上の男女...

交通災害共済 受付中

従来は市役所だけで受け付けていた交通災害共済の加入が、今月から各地域の...

シニアリーダー養成講座

野外活動を含めた各種の学習や体験を通じ、自らの子供会を自主的に運営する...

市民スポーツデー

市・市教委では、障害者を含めた幼児からお年寄りまで、市民だれもが生涯にわたってスポーツに親しんでもらうことを目的に、「市民スポーツデー」を設けました。

Sports & Health

参加しませんか Sports & Health 申し込み 当日市民体育館で申し込んでください。

スリム教室

健康的に無理なくやせることを目的に、スリム教室を開催します。

青い鳥はがき 配布中

対象者 身体障害者手帳1、2級所持者で満6歳以上の入。

三栄養教室

ヘルスライフをめざし、バランス、うす味等をいっしょに考え、実践する教室です。

子育てをどう進めるか

親は愛情を 錯覚している 最近の家庭における親子関係を見るにつけ、いざい痛切に感じるのは、親が子供を私物化している、もつと極端になり果てていくことである。



もつと地域社会とふれあえば 育児やしつけに余裕が生まれる

一つには、あり余るほどの物の豊かさによる弊害だと思えます。国や社会が豊かになることは、たいへん結構なことですが、物の豊かさがそのまま子供の環境に押し寄せていることに問題があるのではないのでしょうか。

もう一つは、母親が、育児やしつけの「窓」を閉じてしまっていることです。よその親や子供を見るゆとりがない。もう母親のなんと多いことか。もつと、開かれた育児やしつけの姿勢を、ひとりひとりの親がもつたらと思います。

いろいろな家庭を 知るの大切な経験 子育ては、親子とは別に、自分の世界をもつこと。これには、趣味やグループ活動などを通じて、積極的に地域社会とふれあうのも一法です。

向日市特産 朝掘たけのこ直売会 新鮮でおいしい、市価より安く販売

西向日ミニギャラリー利用申請受付 ーあなたの作品を展示しませんかー